

新発田市 令和4年度 第10回定例記者会見

1 日 時 令和5年1月5日(木)午前11時～

2 場 所 ヨリネスしばた501会議室

3 内 容

【市長発表項目】

○第19回城下町しばた全国雑煮合戦の開催について

○今・得キャンペーン2023 宿泊プランの実施について

○「全国学校給食週間の取組み」について

【その他】

○「新発田版ネウボラ・かかりつけ保健師制度」を活用した子育て支援の強化

○だれも教えてくれない「洗濯のコツおしえます。」の開催

○しばたオイスターバーの開催

○不動産相談会(空き家予防・対策セミナー)の開催

○新発田市議会議員一般選挙の立候補予定者説明会の開催

あいさつ

○あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。私にとって、記者クラブの皆さんは大事なまち作りのパートナーだと思っているところであります。まち作りというのは、行政だけでできるものではありません。いろいろな市民の団体・機関との連携や支え合い等が必要であります。その中の一つとして、私は記者の皆さんがいるのだと思っておりますので、大事なまち作りのパートナーとして今年1年よろしくお願いをすると同時に、一つでも多くの記事に取り上げていただきたいと思っております。

○今朝ほども、情報の怖さやありがたみを担当課に伝えたところです。できれば、座して情報を拾うということではなくて、自らが街に出かけて行って足で情報を集めてくる。そして集めた情報を記者の皆さんに提供していくスタイルでなければ本当の意味の情報、あるいは担当課と言わないということを指導したところです。ぜひ皆さんの方からもいろいろと声をかけていただきたいと思っております。

○ご案内のように、正月を過ぎて仕事も始まっておりますが、周りは雪のない正月ということでもあります。クリスマス前に雪が降りましたので、「やっぱり予想が当たっているな、大雪だな」と覚悟を決めましたけれども、その後、このような穏やかな雪のない冬を迎えております。しかし、昨年が昨年でありますので、確か1月中頃から雪が降ったと思いますが、結果としては大雪ということでありましたので、油断はできませんけれども、ぜひ穏やかな冬になってほしいというふうに思っております。

○というのも、基金が大体40億を超えそうです。久しぶりに40億を超える基金ができるのではないかと考えておりますけれども、それだけでなく光熱水費が12月でも2億8000万円、そして2月定例会にもやはり2億5000万円位の補正を組まざるを得ないのではないかなど。こういう大きな支出がほぼ見える中であって、そこにまた除雪費という形になってくると、財政を預かるものとしては非常に厳しいので、できればこのまま光熱水費の件はもう否応なしでありますから、これは避けようがありませんけれども、せめて除雪費ぐらいは何とかもってもらえればありがたいなと思っております。

○今年はずさぎ年で、県の花角知事は「跳」というところを一字にしたようでありますけれども、私は「拓」というふうにさせていただきました。去年は新しい歴史を作っていこう、刻んでいこうという意味で「刻」にしましたが、その一つの表れが、「オーガニックしばた」あるいは「キネス天王」に象徴されるような産業振興ということにもなりますし、それから今私どもがやらなければならない一つの課題としては、やっぱり「カーボンニュートラル」ということがあるのだらうと思っております。こういうことの一つの歴史を刻んでいこうという去年は思いでありましたけれども、今年はその思いをより一段高くするといいたいまいしょうか、より進めていこうという意味で、また歴史を拓くという意味でも「拓」にさせていただきました、私にとっては4期目のスタートの年ということでもありますので、皆さん方からいろいろな意味でご支援をいただきたいと思っております。

最初に第19回城下町しばた全国雑煮合戦の開催について

○8日の日曜日に新発田の冬の風物詩「城下町しばた全国雑煮合戦」が3年ぶりに対面式で開催されます。今回は感染症対策のため会場を分散し、ヨリネスしばた札の辻広場と市役所第4駐車場の2会場での開催となります。第4駐車場というのは旧市役所のところの駐車場であります。

○コロナ禍の影響により、この2年間は対面式での開催を見送ってきましたが、今

回の対面式の再開を機に、改めて多くの方に熱々の雑煮のおいしさと合戦会場の熱気を味わっていただきたいと思っております。オリジナル雑煮を擁する 37 店舗が集結し、優勝雑煮である「征夷大將軍」を決定します。市内はもとより、県内各市また岩手、富山、山梨など県外からの参加も予定されていますので、各店舗が工夫を凝らしたオリジナル雑煮をお楽しみください。

○会場回遊で景品を進呈する「スマホでスタンプラリー」を開催するほか、雑煮大使コンテストやバルーンショーなど、盛りだくさんのイベントで皆様のご来場をお待ちしています。なお、当日の会場周辺は大変混雑いたしますので、五十公野公園や舟入にありますコメリパワー新発田店の臨時駐車場から出発するシャトルバスを用意しております。また公共交通機関などをご利用いただくと大変ありがたいというふうに思っております。併せて、感染症対策としてマスクの着用や検温の実施など、主催者にしっかりと対応していただくようお願いしているところであります。

次に、今・得キャンペーン 2023 宿泊プランの実施について

○今年も多くの皆様に新発田にお越しいたいただき、月岡温泉や市内ホテルでお得にグルメや宿泊を満喫できる「今・得キャンペーン」を実施いたします。今回の「今・得キャンペーン」も、全国旅行支援として新潟県が実施する「使っとく新潟旅割キャンペーン」を併用してお得に宿泊ができる内容としております。月岡温泉および市内ホテル等での宿泊に対して 1 人 1 泊当たり 3000 円割引に加え、新発田市内のお店で使用できる市独自の今・得特得クーポン券 2000 円分をお渡しいたします。さらに 6000 円の割引と 4000 円分のクーポン券が付いて最大 1 万円お得に旅行ができるということになります。

○昨年の 10 月から始まった全国旅行支援以降、入れ込みが戻ってきている旅館・ホテルもありますが、今般の燃油、物価の高騰により、依然として厳しい経営状況が続いております。また、1 月中旬から 2 月は、例年入り込みが落ち込む時期でもあることから、このキャンペーンが効果的な支援に繋がるものと考えております。今回のキャンペーンでは、当地名産の新発田牛と旬の越後姫を使った特別なグルメプランをご用意しているホテル・旅館もございます。ぜひこの機会に新発田の食材をご堪能いただき、ゆっくり特別な時間をお過ごしいただきたいと思っております。

○そしていよいよ 3 年ぶりにインバウンドが再開となります。今月から新潟空港と台湾を結ぶ定期便が就航いたします。当市では、新潟空港、台湾便再開の情報を

聞きつけて、すぐに職員を現地に派遣させたところですが、おかげさまで来る1月17日の就航初日に月岡温泉へ宿泊いただける皆様が来日されます。当日は職員が空港に出向き、歓迎のおもてなしを行う予定にしております。ぜひ当日も取材にお越しをいただきたいというふうに思っております。

最後に全国学校給食週間の取り組みについて

○全国学校給食週間は、学校給食の意義や役割についてたくさんの人に知ってもらい、これからの学校給食について考えてもらうことを目的として、毎年1月中旬に実施しております。当市の今年度のテーマは「地場産物がいっぱい 新発田の心いただきます」と題し、市内全小中学校において、1月23日月曜日から27日金曜日まで実施をいたします。

○昨年、子どもたちから大好評だった新発田牛をはじめ、越後姫、菅谷リンゴ、オータムポエムなどの今が旬な地場産食材をふんだんに使用した特別メニューを提供することとしており、子どもたちも毎日の給食が楽しみな1週間となることと思っております。また実際に給食に使用される地場産食材の生産者や昨年大躍進を遂げたアルビレックス新潟の選手からの食に対する動画メッセージの配信も予定しており、子どもたちの食への関心も一層高まるものと期待しております。

○当市では、食への感謝、ふるさとを愛する心を育むため、「食とみどりの新発田っ子プラン」を定め、食育に対して重点的に取り組んでおり、これらの取り組みにより、食の循環によるまちづくりを一層推進していきたいと考えております。現地での取材対応も行いますので、ぜひ新発田の子どもたちの喜ぶ笑顔を市民・県民の皆様へお届けいただければ幸いです。